

平成 16 年度 IT 見本市開催プロジェクトの実施状況報告

■ プロジェクト名: IT 見本市開催プロジェクト

目的: 住民に最も身近な自治体である市町村を含む電子自治体に関する最新システムや生活に関連するIT機器等を展示し、実際に手にとり操作する機会を設けることにより、県民の電子自治体やITへの理解を促進する。

■ 内容: 情報化推進協議会会員企業による機器・アプリケーションの展示・デモ

■ 共催: 東北情報通信懇談会

■ 開催月日: 平成 16 年 10 月 2 日(土)・3 日(日)の 2 日間

■ 開催場所: 国際交流プラザ: 山形ビックウイング(多目的集会展示場)

※同日開催された「YBC おもしろ主義るっ! フェア 2004」の会場内に「IT 見本市」ブースを設置した。

■ 入場者数: 約300人(二日間延べ)

■ 出展内容

出展者名	展示システム
日立製作所	電子申請システム
	ALS患者さんのための意志伝達装置「伝の心」
	シニア層や初心者のためのパソコン操作支援ソフト「心友」
	手話アニメーションソフト「MimehandII」
日本電気	統合内部システム
	IP テレフォニー
	住民コラボレーション
富士通	防災GISシステム
	指紋認証システム
	楽2ライブラリ
山形ナショナル電機	地上波デジタル放送を利用した情報配信システム(Tナビシステム)
	コンテンツ配信システム(ストリーミングシステム)
山形県情報技術振興協同組合	テトラ/女将サーバ(テンプレス社)
	通販簿(アクティブクリエイト社)
	E-温泉/他(情報技術サービス社)
	デジタルメディア配信システム(ドリームバンク社)
NTT東日本	無線 IC タグを用いた映像配信システム
	米穀管理システム
	栽培履歴管理システム
	住民向け行政ポータル

- 成果: 来場者拡大をはかるため、他展示会の一角に「IT見本市」のブースを設けたため、会場全体の来場者は約 3 万人の来場者があり、その一部の来場者には、各出展者の展示デモを通じ、自治体や一般企業向け最新のシステムや各情報機器等に接する機会を提供することができた。

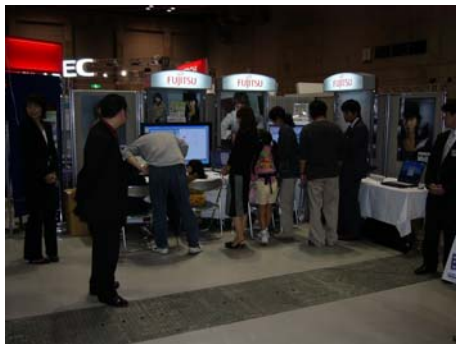
■ 展示会場風景



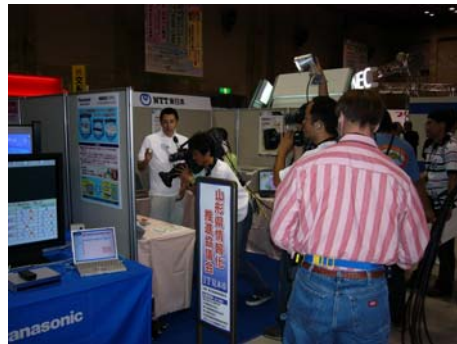
日立製作所ブース



日本電気ブース



富士通ブース



NTT 東日本ブース



山形県情報技術振興組合ブース



山形ナショナル電機ブース